

事です。

交流班は、慈光園の方々に手紙を書いて、送ることを中心とした仕事です。担当に当たったクラスの人達は心をこめて書いてくれるのでとてもうれしいです。

テレカ・アルミ班は、学校の校舎に所々、箱を置いて、かけで活やくしています。アルミカンは、お金にすることができ、今年は、中央中学校、鶴沼第二小学校、中央小学校と協力して、つづじ苑に車イスをおくことができました。

私達はこれからも人の役に立つためになることを協力しながらがんばっていきたいと思います。

六年 天野 実咲
私は、三・四・五年生のみんなが書いてくれたおじいさん、おばあさんの手紙を慈光園へ届けに行きました。手紙の内容は、学校の様子や、はげましです。三年生は、ふるさとまつりの事、四・五年生は、宿泊学習の事などです。どの手紙にも、おじいさん、おば

じ光園にみえる 方々とふれ合つて

三年一組 小川 めぐみ

わたしは、じ光園の方々とふれ合つて、一番楽しかったことは、だるまおとしをやつたことです。一人ずつじゅん番にやって、どれだけできるかやっていました。わたしはぜんぶ、「ストン、ストン。」

とてきたので、「じょうずやね。ようできたね。」とおばあさんに言われました。その

「じょうずやね。ようできたね。」

とおばあさんに言われました。その

みんなに支えられたこの一年 感謝とお礼

日本の経済は優等生、福祉は劣等生とよく耳にしましたが、その経済も昨年消費税2%アップの5%と成り劣等生に低下致しました。

岐阜県の福祉取り組みも全国的に見ても、下位にランクされているそうです。

当陵南支部社協事業活動においても苦しい活動展開ではありましたが、特に自治会役員初め皆様方の会員募集にご協力頂き、活動出来た事を心より厚くお礼申し上げます。

今後共社協活動、地域社会活動に対し、より一層のご理解とご協力を賜ります様、お願ひ申し上げます。

福祉推進員 太田 英一

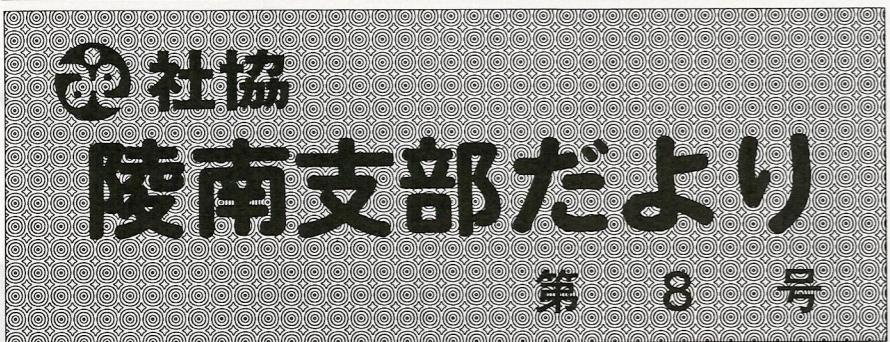
会員募集結果

会員世帯数	(対前年比)
1,590世帯	(26世帯増)
会費納入額	(17,500円増)
全体加入率(17支部中5位)	88.5%
特別会員(17支部中5位)	(15世帯増)
326世帯	

(1)

陵南支部だより

平成10年3月15日



昨年四月、平成九年度の陵南支部社協の支部長をおおせつかり一年が過ぎました。一年間無事任務を果たせましたことは、推進員さんをはじめ、支部役員、支部会員、事務局の皆様の暖かいご指導、ご支援があつたからこそと心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

一年間のいろんな活動をふり返つてみると、社協会員募集説明会では、各自治会長・班長さんは、多忙のなか、ご参加していただき、お陰さまで前年度を上回る交付金を会員の皆様の貴重な会費より頂きました。映画会・体振の委員の方でリードされた市民運動会・福祉フェスティバル・三世代込め飾り教室では地域の方・子供達と、楽しい時間ふれあいを高める事ができました。

陵南支部でも近年ボランティア活動に参加される方は多くなりましたが、これ

のもしく感じました。



12月6日、陵南小体育館でのしめ縄教室

から、いや今からといった方がいいでしょうか、高齢化社会の事を考えますと、より多くの方の福祉ボランティアへの参加をお願いしますと共に、地域の皆様の福祉ボランティアに対するさらなるご理解とご協力ををお願い致します。

陵南支部社協としまして、支部協活動・ボランティア活動をはじめ福祉活動を通して「温もりとやすらぎのある福祉のまちづくり」に努力してまいりますので今後共変わらぬご指導、ご協力ををお願い致します。

最後に、支部会員の皆様方のご健康とご多幸をお祈り致します。

子どもは家庭に生まれ、地域で成長します。学校は地域に存在しますから、地域との密接な関連なしには子どもの成長是不可能と言つてよいでしょう。

子どもにとって、地域はいわば、大地のようなものだと考えています。木は、根を大地に向かって深く伸ば

陵南小学校では、この四月より学校・家庭・地域の三者の連携の重要性を鑑み「地域に根ざす教育の推進」を展開していくことを考えています。

この陵南校区には多くの人々が生息し、そして、生きた教材や学習の場がたくさんあります。産業・伝統・遺跡・文化・伝行事など、数えれば貴重な地域の文化があります。このような地域の文化を教材に生かして、体験的に学習する機会を取り入れていきたいと考えています。「ふるさとを育てる活動」を推進し、生

地域は子どもが育つ大地

陵南小学校校長 多治見 知行



▲10月19日 陵南小校区市民運動会

社協として商品係3名を派遣

共催事業

▼8月9・10日 朝日夏まつり
納涼盆踊り大会が福祉センター駐車場にて二夜盛大に行われました



▲7月20日 子供フェスティバル
陵南小学校→木曽川右岸堤防道路



支部社協共催として朝芸能音楽祭を通じて楽しい一日でした

ボランティアに協力

六年 若 松 香 里

私は、交流委員の活動の中で、人に役立つ仕事をすすめきました。ベルマーク班、交流班、テレカ・アルミ班といった三つのグループに分かれています。私は、よびかけを中心にして仕事をしてきました。集計を一枚ずつ箱に入れることがとてもたいへんな仕

まれ育った陵南に誇りと愛着を持つ子どもを育てていきたいものです。つい先日、三年生が慈光園の訪問をしました。ゲームや歌などでふれあい、楽しいひとときを過ごしましたが、人を思いやり、誠意を持っての活動は、子どもたちに大きな感動を与えて、新しい世界を切り開くことができた行事でした。このように心を育むことは自分の育つふるさとを愛することであり、将来に向かって飛躍する心でもあると思っています。

今後、地域との関わりを大切にしながら地域に根ざした活動を押し進めています。何卒、ご理解とご支援を賜りますようお願いします。

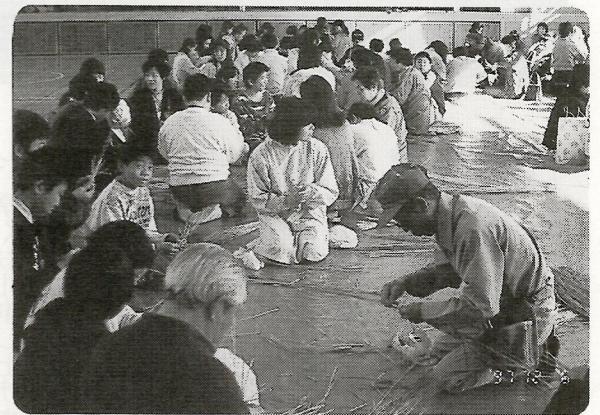
▼11月12日 福祉の里役員研修会

今年4月開所された福祉の里で役員研修会を実施



12月6日 しめ縄教室▶

陵南小学校6年生父兄を対象に支部役員が事前に訓練し先生としてしめ縄教室を実施、みんな真剣に取り組み三世代充実した教室でした



◀9月10日
地域介護講習会

今年は使い易い食事の介護用品を使った講習会

今年度の支部社協活動から



▲2月5日 慈光園訪問

慰問品を持ってはげましの懇談の後カラオケを歌い楽しいひと時でした



▲6月22日 慰問

寝たきりのお年寄りら56世帯を陵南小学校児童の慰問文と慰問品を持って友愛慰問を実施

活動紹介 写真で見る